

民進党要望項目一覧

平成29年度6月補正分

要望項目	左に対する対応方針等
<p>1 倉吉体育文化会館の整備充実を図ること。</p> <p>(1) 東京オリンピック・パラリンピックに向け、倉吉体育文化会館をスポーツクライミング日本代表チームの事前練習会場等として使用できるようにするとともに、オリ・パラ後の活用も考慮し、既設および今年度施工予定の屋外クライミング施設について、雨天対策、直射日光対策として屋根を拡げること。</p> <p>(2) 体育館内の空調については、暖房設備が平成20年に撤去されたままで、冷房設備も平成32年に製造が中止されるフロンを使った40年以上経過した旧式のものであるので、早期に冷暖房空調設備を更新整備すること。あわせて、省エネ対策として、屋根に太陽光パネルを設置し電力の一部をまかなうことを検討すること。</p> <p>(3) 体育館内の暗い照明設備と聞こえにくい音響設備を改善すること。</p> <p>(4) 他県で死亡事故が発生し使用不能となっているバスケットゴールを更新すること。</p> <p>(5) 老朽化しくすんだ色になっている外観、内観の装いを新たにすること。</p>	<p>クライミング施設については、平成27年度にリード壁を整備したことに加え、今年度中にはボルダリングルーム、スピード壁を整備し、全国有数のスポーツクライミング拠点となる。</p> <p>また、この4月からは本県の指導者がスポーツクライミングのナショナルコーチに就任した。これらの強みを活かし、日本代表チームの合宿誘致を進めていく。</p> <p>なお、屋根の拡張については、現在、壁の整備を進めている最中であることから、2018年に開催されるアジア選手権も睨みながら、中央競技団体、選手等の反応を踏まえて今後の対応を考えたい。</p> <p>空調については、施設の長寿命化計画の中で、省エネ推進の視点も踏まえ、代替フロン生産終了への対応策を検討する。なお、LED照明への更新については、今年度予算で進めているところである。</p> <p>その他の音響設備、バスケットゴールの更新、外観・内装のあり方等についても、総合的に検討を進めていく。</p>
<p>2 県立美術館の建設を視野に、道路整備を促進すること。</p> <p>(1) 国道179号線と山陰自動車道を直結するバイパスを早期に整備すること。</p> <p>(2) 北条湯原道路の未整備区間の整備を急ぐこと。</p>	<p>山陰道（北条道路）の整備に伴い、国道179号へのアクセス性の向上や事故対策等が必要となると考えるが、湯梨浜町が進める周辺のまちづくり計画とも整合を図る必要があることから、町と連携しながら検討を進めていく。</p> <p>北条湯原道路の早期完成を目指し、「倉吉道路（倉吉西IC～（仮称）小鴨ハーフIC）」及び「倉吉関金道路（（仮称）小鴨ハーフIC～（仮称）福山IC）」の整備を優先的に促進するとともに、「倉吉関金道路（（仮称）福山IC以南）」についても、地元の意見を伺いながら、順次、検討・整備を進めていく。</p> <p>また、今年度事業採択となった「北条倉吉道路（延伸）」（北条ジャンクション）についても、山陰道（北条道路）の事業主体である国にも働きかけながら、できる限り早期の完成を目指して整備を促進していく。</p>

要望項目	左に対する対応方針等
<p>3 中部でも婚活支援を充実させるため、とっとり出会いサポートセンターの中部地区への設置を検討すること。</p>	<p>現在、中部におけるマッチング等の婚活支援は月2回程度の出張開催という形で実施しているところである。 中部における会員登録状況やマッチングへの参加状況、会員の要望などを踏まえて、えんトリーの中部拠点設置について、検討していきたい。</p>
<p>4 被災した公営住宅の修理に関して、災害復旧事業債を使った場合、元利償還金に対する交付税措置がないので、国に対し特段の財政支援を求めること。</p>	<p>修理にかかる特別の財政需要の市町の状況もふまえ、特別交付税等の財源確保を国に要望していく。</p>
<p>5 県道158号大山口停車場大山線において、県道法面の維持管理(除草)が十分ではない状況である。これは、維持管理経費が大山開山1300年祭の関連事業に予算が回されていることが原因と伺っている。大山開山1300年祭関連事業の予算確保はもとより、従前にも増した維持管理経費を措置する等、周辺環境整備にも特段の配慮を行うこと。</p>	<p>県道大山口停車場大山線における道路法面の除草は、昨年と同様に7月～8月頃に予定しているが、大山開山1300年祭の開催も近づくことから、実行委員会等の関係者の意見も聞きながら、大山周辺の道路環境整備も併せて一体的に取り組んでいく。 なお、県道法面の維持管理(除草)経費は、道路施設の小規模修繕なども含めて必要となる予算を道路維持修繕費として大山開山1300年祭の関連事業とは別に確保しており、大山開山1300年祭関連事業への予算流用は行っていない。</p>